

吉祥寺地域の医療体制の整備状況等について

1. これまでの経過

年 月	主な取組み事項等
令和 7 年 12 月	市議会が東京都へ病床配分を求める意見書を提出
令和 8 年 3 月	現病棟等の解体工事着工
令和 8 年 4 月	(社医)東京巨樹の会が市まちづくり条例に基づく大規模開発基本構想届出を提出
令和 8 年 5 月	(社医)東京巨樹の会が市まちづくり条例に基づく近隣関係住民説明会を開催

2. 新病院の概要

名 称：医療法人社団吉祥寺巨樹の会 東京吉祥寺南病院

病院規模：250 床程度（急性期／80 床程度 回復期／170 床程度）の病床数を想定した建物を設計中

※現在許可されている 125 床からの増床については、今後の病床配分手続の有無による。

診 療 科：脳神経外科、整形外科、総合内科、リハビリテーション科

※上記以外の診療科については、現在検討中

そ の 他：新病院は、「救急医療」「回復期リハビリ治療」「健診事業」を運営の 3 本柱とし、地域完結型医療の中核として、二次救急の積極的な受入れや災害時医療の役割を担うことを想定。また、日常的にみられる疾患への対応も行い、地域に根差した病院を目指す。

外観イメージパース図



3. 新病院開設までのスケジュール（予定）

年 月	内 容
令和 8 年 6 月	市民説明会の開催（（社医）東京巨樹の会同席）
7 月	まちづくり条例に基づく開発基本計画届出
9 月	まちづくり条例に基づく近隣関係住民説明会
令和 9 年 4 月	新病院の建設工事着工
令和 11 年 7 月	新病院の完成
10 月	新病院の開設

※現時点での予定のため、今後の手続等の状況により変更が生じる可能性があります。

担当課 健康課